

- 問1 プロテスタントの拡大に対抗するため、カトリック教会が設立した組織を何という？
- 問2 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問3 アフリカ大陸の南端に位置し、大航海時代の探検家たちがインドを目指す際に通過した岬を何という？
- 問4 鉄砲がポルトガル人によって日本に伝えられた時期はいつ？
- 問5 安土桃山時代の検地において、土地の面積を測るために全国统一された道具を何という？
- 問6 長篠の戦いで、織田信長が武田軍に対して組織的に活用した兵器の部隊を何という？
- 問7 宗教改革後、キリスト教を広めるために日本へ派遣されたイエズス会の宣教師は誰？
- 問8 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様式を何という？
- 問9 織田信長が楽市・楽座などの政策を実施し、天下統一の拠点として建設した地名を何という？
- 問10 マゼラン艦隊が世界一周の航海に出発した年はいつ？
- 問11 豊臣秀吉が全国统一を成し遂げ、権力の象徴としてその拠点を完成させた年は何年？
- 問12 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？
- 問13 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？
- 問14 歴史的な価値が認められ、国際的に保護の対象として登録された場所を総称して何という？
- 問15 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？
- 問16 15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパの人々が未知の海域や大陸を目指して海外へ進出した時代を何という？
- 問17 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？
- 問18 全国の土地を調査し、支配体制を強化した人物は誰？
- 問19 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問20 マゼランの船隊が南アメリカ大陸の南端を回って横断した、地球の大部分を占める広大な海を何という？
- 問21 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国统一を達成する最後の決め手となった関東の大家を何という？
- 問22 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え イエズス会	1534年にイグナチオ・デ・ロヨラによって設立されたのがイエズス会です。カトリックの勢いを盛り返すため、規律を重んじる厳格な教育や、アジア・アメリカ・アフリカなど世界各地での積極的な海外布教を行いました。
問2	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問3	答え 喜望峰	1488年にポルトガルのディアスがこの岬に到達したことで、アフリカ南端の通過が可能であることが証明されました。その後、バスコ・ダ・ガマがここを通りインドへ到達したため、「希望に満ちた岬」として喜望峰と名付けられました。
問4	答え 16世紀半ば	1543年、種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲がもたらされました。これは「16世紀半ば」の出来事として日本史の大きな転換点となりました。当時、火薬の原料である硝石などは自国で十分な量を確保できなかったため、南蛮貿易を通じて輸入することが極めて重要でした。
問5	答え ものさし	豊臣秀吉は、全国どこでも同じ基準で計算できるよう、長さの基準となる「ものさし」や、容量の基準となる「京枬」を定めて統一させました。これにより、全国の田畑の広さと生産高を正確に把握することが可能になりました。
問6	答え 鉄砲隊	長篠の戦いで織田信長は、多くの鉄砲を用意し、数千人の兵を鉄砲隊として組織しました。馬防柵を築いて武田の騎馬隊の突撃を封じ込め、代わる代わる射撃を続ける戦法で勝利を収めました。
問7	答え ザビエル	ザビエルはスペイン出身の宣教師で、インドを経て1549年に日本の鹿児島へ到着し、キリスト教を初めて伝えました。当時の日本は戦国時代で、各地の大名も南蛮貿易による利益を求めて宣教師を保護しました。
問8	答え わび茶	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切に「わび茶」を完成させました。質素ながらも洗練された美意識は、当時の戦国武将たちの間でも高く評価されました。
問9	答え 安土	信長は、既存の権力構造を打破し、経済を発展させるために安土城を建設しました。安土は現在の滋賀県に位置し、そこには楽市・楽座が敷かれました。この場所で試みられた政策は、のちの城下町のモデルとなりました。安土の地は、日本史上最初の本格的な近世城郭の建設地として、当時の政治・経済の中心地として栄えました。
問10	答え 1519年	1519年9月、マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、5隻の船と約270名の船員を率いて出航しました。大西洋を渡り、南アメリカ大陸を迂回して広大な太平洋を横断するという、当時の技術では極めて困難な挑戦でした。
問11	答え 1590年	1590年、秀吉は小田原城を包囲して降伏させ、これにより全国統一を達成しました。この後、全国に検地を命じたり、刀狩令を出して兵農分離を強制するなど、全国規模での支配体制を確立しました。自身の権威を内外に示すための政治拠点として、大坂城などの整備も急速に進められました。
問12	答え 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問13	答え 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を採させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問14	答え 世界遺産	世界遺産には、建造物や史跡などの「文化遺産」と、自然環境を守る「自然遺産」があります。ユネスコがその選定を行い、該当する場所は世界中で共同管理されます。石見銀山のように、かつての産業遺構が人類の歴史を示す重要な場所として指定されることもあります。
問15	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。
問16	答え 大航海時代	この時代、航海技術の向上により、ポルトガルやスペインなどの国々が世界各地へ航海を行いました。彼らはアフリカ回りや大西洋横断ルートを開拓し、日本を含むアジア地域とも直接的な接触を始めました。
問17	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問18	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉が全国で行った「太閤検地」は、土地の広さを一律の基準で測り、米の収穫量を「石高（こくだか）」として計算する調査です。これにより、誰がどれだけの収穫を得られるかを明確にし、確実に年貢を集める体制を確立しました。
問19	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問20	答え 太平洋	マゼランは南米大陸の南端にある海峡を発見し、その先の広大な海へ出ました。彼はその海が穏やかであったことから「平和な海（パシフィック）」と名付けました。これが現在の太平洋であり、当時の知識を大きく書き換える発見となりました。
問21	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の名名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問22	答え 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。